

校是 智徳ヲ切磋琢磨シテ有用ノ材タレ



たくま

白鷹町立荒砥小学校 学校だより 令和7年4月23日

勇気を持って、元気・本気でチャレンジ! ~令和7年度スタート~

校長 竹田 安路



日中は初夏を思わせるような暖かい日が続き、グラウンドの桜はまさに満開! 春爛漫の美しい季節を迎えています。

今年度の荒砥小学校は、33名の新生と11名の転入職員を迎え、児童189名、教職員26名(勤務日が曜日により異なる職員含む)、計215名でスタートしております。

さて、4月7日の1学期の始業式で、全校生と教職員みんなで、今年も地域に誇れる「琢磨校」をつくっていこうと誓い合いました。では、地域に誇れる「琢磨校」とはどんな学校でしょうか。それは、「勇気を持って、元気・本気でチャレンジする、子供や大人がいる」学校のことです。新しいことや難しいことをしようとする時は、誰でも不安なものです。正しい行動をしようとする時も、周りの目を気にして、心配なこともあります。でも、琢磨っ子には、どんなことにも勇気を持って、チャレンジしようとするたくましい気持ちを持ってほしいと思います。私たちは、「子供たちには、自分のめあてや夢に向かって、どんどん挑戦できる力がある。」と信じていますので、189名を全力でサポートしてまいります。家庭や地域でも、子供たちの頑張りの挑戦を見取り、励まし、価値付けてくださいますようよろしくお願いします。その喜びが一人一人の自信になり、大きなエネルギーとして物事を成し遂げる原動力になることでしょう。我々大人も、ともに手を携え、ますます元気いっぱいの荒砥小学校になっていくよう本気でチャレンジしてまいりましょう。

また、同日の入学式には、白鷹町長代理商工観光課長黒澤和幸様はじめ、たくさんのご来賓の皆様のご臨席を賜り、心のこもった温かい式を挙行することができました。大きな夢と希望を胸に抱き、ニコニコ笑顔で入場する新入生の姿に教職員一同、大切なお子様を預かる決意と大きな使命を新たにしました。式辞では、2つのことを約束しました。1つ目は、園で教わったことを小学校でも続けること。2つ目は、自分の弱虫に負けない強い心を持つこと、です。一人一人が持つ個性を大事にし、ドキドキ、ワクワク楽しい学校生活が送られるよう、全職員の英知を結集し、学校・家庭・地域一丸となって、教え育んでまいります。保護者、地域の皆様には、これまでと変わらぬ温かいご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

